

# 船橋市社会科セミナー通信 第185号

## 11.4± 報告

勉強会会場は、いつものく船橋市勤労市民センター。今回の出席者は、会場担当で事務局長の富澤真也先生（芝山小）と佐藤一巳・藤木信宏（若松小）・大野肇（県立行徳高校）の各先生と会長の池田（長野県安曇野市在住）の合計5名。残念ながら目標の10名には遠く達することができませんでした。

その後の懇親会は、近くのフェイスビルで5名全員が参加でした。

## 1本目：橋爪&大澤『元気な日本論』に学ぶ日本史 ⑥ 最終回

池田義光

池田が最近読んだ、橋爪大三郎&大澤真幸という2人の社会学者による対談を本にした『元気な日本論』が世界史の素養を背景にした深い日本史分析なので、是非とも本セミナーで紹介したいと思い報告しました。今回は第6回目、最終回です。

橋爪大三郎&大澤真幸

### 「元気な日本論」などから日本史について学ぶ ⑥ 【今回が最終回】

by 池田義光

最近読んだ2人の社会学者の討論による、世界史の素養を背景にした、日本の歴史に対する考察がなかなか深かったので、今回も、社会科セミナーで紹介してみました。今回で終了です。

前回まで：[1] ~ [16]

### 最終テーマ：[17]幕末の思想などの考察

#### 1 幕末になぜ尊王思想が盛んになったのか？

(1) 幕末には社会不安（内憂外患）が続いて、今までの幕藩体制へ疑念と不安が生まれた

- ①内憂：1) 幕末には、幕府諸藩の慢性的な財政難が続き、全国各地で社会不安が増加した。
- 2) 寛政・文化・文政期は比較的天候に恵まれ農業生産も順調であったが、1832~33(天保3~4)年収穫が例年の半分以下の凶作(天保の飢饉)となり、百姓一揆・打ちこわしが続発したが、幕藩は適切な対策ができなかった。1836(天保7)年の飢饉は特に厳しかった。
- 3) 1837年の大塩の乱に続き、大塩門弟と称する生田万の乱など、大塩に共鳴する百姓一揆が各地で起きた。
- 4) 幕府の天保の改革など、幕藩で諸改革が試みられたがあまりうまくいかなかった。(薩摩・長州・肥前など藩政改革に成功した藩は政治力も増す。)
- ②外患：18世紀から日本近海に外国船来航が相次ぎ、幕府は1825年に異国船打払令(無二念打払令)を出すなど対応に追われた。1853年にはアメリカの軍艦が浦賀沖に来て開国を迫った。

(2) その幕藩体制への疑念と不安は尊王(尊皇)思想と結びついた

幕藩体制下のそれまでの一般の日本人には国と言えば藩のことで、幕府(将軍様)までしか考えはなく、天皇(朝廷)は思いの外で遠い存在であった

幕藩体制や政治のあり方への疑念は、幕府政治や幕府存在への疑念と結びつき、将軍の大政(幕府政治)は天皇に委任されたというそもそも論が浮上し、そのため、天皇(朝廷)を重んじる考えが突然台頭した。

①朱子学者の山崎闇斎学派の尊王論では、もともと将軍の地位は天皇(朝廷)により授けられたの

- で、将軍(幕府)は尊王論者でなければならない。
- ②国学では、儒学のように為政者の徳の有無に関係なく、天皇は古くからの神としての存在であるので、尊ばなければならない。
  - ③前期水戸学の頃から、水戸学では朱子学の大義名分論に基づいて、臣である将軍が君である天皇を尊ぶこと(尊王論)が幕府政治の条件であるとしていたが、幕末に水戸藩の会沢安は『新論』で、天皇を頂点とする国体論を主張した。

## 2 幕末になぜ攘夷思想が盛んになったのか？

### (1) 外国船が盛んに日本近海に現れたことに不安・恐怖

18世紀から日本近海に外国船来航が相次ぎ、幕府は1825年に異国船打払令(無二念打払令)を出すなど対応に追われた。1853年にはアメリカの軍艦が浦賀沖に来て開国を迫った。長い間の「鎖国」政策によって外国人と接してこなかった当時の人々の多くは不安感・恐怖感をもった。特にアヘン戦争の結果を知るものは恐れた。

### (2) “攘夷”といっても様々であった

- ①未知のものに対する恐れを根拠にする排外主義
- ②自国第一的な偏見の表れ
- ③植民地化の危機に対する反発

### (3) “攘夷”には戦略的な意味があった

幕府、特に大老井伊直弼などの守旧派に反発する者は、井伊大老派が1858年の日米修好通商条約の調印に天皇(朝廷)の勅許を得ていないことを追及するため、条約の無効と「攘夷」を強く主張した。

## 3 なぜ尊王思想と攘夷思想が結びついたのか？

### (1) 水戸学で、幕末の外圧に対して、元々の尊王思想が攘夷と結びついた

水戸学は前期から朱子学の大義名分論に基づいて、臣である将軍が君である天皇を尊ぶこと(尊王論)が幕府政治の条件であるとしていたが、後期水戸学では、外圧に対して神州日本の独立と尊厳を守るためには「尊王」と「攘夷」が必要であると説いた。

### (2) 尊王論者が戦略として攘夷を強く主張した

幕府、特に大老井伊直弼などの守旧派に反発する者は、井伊大老派が1858年の日米修好通商条約の調印に天皇(朝廷)の勅許を得ていないことを追及するため、尊王論に立ったうえで、条約の無効と「攘夷」を強く主張した。尊王論者には攘夷で幕府を困らせるという意図も見られる。

## 4 日米和親条約・日米修好通商条約は日本にとって幸運だった？

### (1) 条約が結べたことの意味

- ①日本は独立国である
  - ②それをアメリカは認めた
  - ③だから英・仏・蘭・露などはそれを認めて、勝手なことをするな
- この条約で日本の独立が保障されたことになり、当時の日本の国益にとって大変なプラスであり外交的な大きな成果であった

### (2) 内容的に不平等ではあったが

細かく言えば内容的にはアメリカに有利な条約(治外法権、関税自主権なし、最恵国待遇)だったが、この段階では武力制圧により植民地化されることに比べれば遙かにまし。

## 5 公武合体論はなぜ生まれたのか？

### (1) 幕府政治を守るための策として、幕府の側から生まれた

尊王思想の広がりの中で、幕府政治を守るために、朝廷(公)と幕府(武)の融和策として、公武合体論が生まれた。1860年の桜田門外の変の後幕府政治の中心となった老中安藤信正は、公武合体の象徴として孝明天皇の妹の和宮を将軍家茂の妻に迎えたが、この政略結婚は尊王攘夷派から激しい非難を受け、1862年に坂下門外の変がおき、老中を退いた。

### (2) 薩摩藩島津氏の独特の立ち位置から生まれた

#### ① 朝廷と幕府の双方につながるの深かった薩摩藩では、独自の公武合体論の立場をとった

藩主の父、島津久光が勅使を奉じて江戸に下り、幕政改革を要求した(文久の改革)。このときの勅命により幕府は、福井藩主松平慶永(春嶽)を大老相当の政事総裁職に、徳川慶喜を将軍後見職に、京都守護職を置いて会津藩主松平容保を任命し、西洋式軍制の改革、参勤交代の緩和などを行った。

#### ② 薩摩藩&会津藩と長州藩との勢力争い

1863年に、薩摩藩&会津藩は朝廷内の公武合体派の公家と協力して「八月十八日の政変」で尊王攘夷派の長州藩勢力と7人の公卿を追放した。

## 6 なぜ倒幕論が生まれたのか？

### (1) 尊王論からの成り行き

幕府政治や幕藩体制への疑念や不満から生まれた尊王論は、次第に、だめな幕府を倒して幕藩体制を終わらせ天皇を中心とした新政府・新政権による新しい政治を実現することの渴望へとつながった。

### (2) 長州藩の変化

1864年の第1回長州征討に屈服した長州藩は、藩の上層部が班内の尊攘派を弾圧して幕府に恭順の姿勢をとったが、高杉晋作らが奇兵隊を用いて兵をあげて上層部から藩の主導権を取り戻し、藩論を幕府恭順から倒幕へと転換させた。

### (3) 薩摩藩の変化

1863年の薩英戦争を経て攘夷の不可能を悟った薩摩藩は開国進取へ藩論が変化していた。そこへ幕府から第2次長州征討の命を受けたがこれを拒否したところへ、1866年の薩長同盟締結を経て、倒幕へと藩論が変化した。

### (4) 第2次長州征討の影響

1866年の第2次長州征討失敗の結果、15万の幕府軍が5000の長州軍を屈服させられなかったことは、それまで絶対不可能視されていた幕府軍を破ることが実は可能であることを知らしめた。

### (5) 薩長同盟成立の影響

1866年の薩長同盟締結により、倒幕運動の中軸が生まれた。

### (6) 攘夷実行の失敗によって学んだこと

1863年の薩英戦争や1864年の四国艦隊下関砲撃事件などで、攘夷が不可能なことを思いしらされた結果、国の独立を守り植民地化を防ぐには、幕藩体制を終わらせ新政府・新政権を実現することが急務であることを認識させた。

## 7 攘夷論がなぜすぐに開国論に変わるのか？

本気の攘夷実行論者はほとんどいなくなっていた

“攘夷”によって植民地化の危機に反発し日本の独立を守ろうとする者にとって、“攘夷”は幕府特に守旧派を追い詰めるための駆け引き・方便であって、実際には攘夷が不可能なことは知っており、倒幕がなってしまうと、その先は攘夷よりも開国進取によって欧米諸国の軍事や文化を取り入れて植民地にならない国づくりをすることの方が必要となった。

## 8 戊辰戦争はなぜ深刻な内戦にならなかったのか？

### (1) 戊辰戦争はアメリカの南北戦争のような深刻な内戦にならなかった

倒幕軍(新政府軍)と旧幕府軍の戦い＝戊辰戦争(1867～68年)は足かけ2年間で終了し、しかも国内を大混乱に陥らせるような深刻な戦いとはならなかった。

### (2) その理由

#### ①新政府軍・旧幕府軍の両軍に比較的同じ日本人としての同胞意識があった。

国民、特に武士にとって普段仕えているのは藩主であり藩は別々だが、参勤交代によって江戸に住み共通の文化的背景を持ち、江戸を中心とする日本人としての同胞意識が育っていた。その上、討幕派も佐幕派も尊王思想では共通していた。

#### ②両者があまり徹底的に闘って内戦がひどくなると欧米諸国を利するだけという意識があった

そこで、適当なところで敗北を認め、勝者もあまり敗者を痛めつけなかった。(例えば、新政府が旧会津の士族を警察官などに採用した、など)

#### ③大半の者は戦いに参加せず、模様見であった。

暗黙の内に旧幕府と幕藩体制を見限り新政府に承認を与えていた。だから明治維新という大改革が比較的反対も少なくスムーズに進んだ。

## 9 なぜ明治維新は短期間で比較的スムーズに進行したのか？

### (1) 倒幕軍(新政府軍)と旧幕府軍の戦い＝戊辰戦争が深刻な内戦にならず短期間で終了

### (2) 幕末には武士への心から尊敬の念はほぼ亡くなり、社会は流動化していた

長い江戸時代の中に武士支配の正統性が崩れ、武士への尊敬の念がなくなり、身分制が流動化していたことも挙げられる。それがスムーズな「四民平等」の実現に結びつく。

### (3) 暗黙の内に、幕府や幕藩体制を見限り、新政府に承認を与え、御一新期待もあった

○ 版籍奉還・廃藩置県による中央集権化＝幕藩体制の解体にもさほど抵抗がなかったのは、人々がすでに幕藩体制を見限っていたことを物語る。

○ その他の諸改革も、基本的には国民のこうした意識が背景となって実現できた。

### (4) 藩校や寺子屋の充実により、国民の識字率の高まりや教養の高まりが基盤となった。

### (5) 古学や国学などによりテキスト原理主義の発達は、西洋の文物・文化の摂取に役立った。

### (6) 欧米の植民地化という現実の危機から改革の必要性が認識されていた

総じて言えば、長い江戸時代のうちに、欧米文化を取り入れ旧体制を変革する素地ができていたと



言える。

## 2本目：日本史豆知識 ③

池田義光

池田は現在、安曇野で3つの歴史勉強会（「古代安曇氏族の系譜を探る会」「中世信州山城の歴史サロン」「近代清沢淵研究会」）に加入している他に、「古文書講座」や「安曇野検定講座」を受講している。そのほかに日本史に関するネットやTV番組を見たり本を読んだりすることも多い。すると日本史に関して何かと学ぶことになる。ここではセミナー会員の皆様のために、それらから得られた豆知識の一端を紹介していきたい。

2018. 1. 社会科セミナー

## 「日本史豆知識」 3

by 池田義光

池田は現在、安曇野で3つの歴史研究会（「安曇野族の系譜を探る会」「歴史サロン」「清沢淵研究会」）に加入している他に、「古文書講座」や「安曇野検定講座」を受講している。日本史に関するネットやTV番組を見たり本を読んだりすることも多い。すると日本史に関して何かと学ぶことになる。ここではセミナー会員の皆様のために、それらから得られた豆知識の一端を紹介していきたい。

### [1] 黒曜石(黒耀石) について

#### 1 黒曜石(黒耀石) とは？

黒色透明でガラス質の火成岩。貝殻状に薄く剥離しやすく、先は鋭利なので槍・鎌・ナイフなどの石器に用いられた。日本では旧石器時代から縄文時代に盛んに使用された。

机上に紙を置いて黒曜石の刃先でこすると紙が切れる。

弥生時代に鉄器が普及するまで利器として使用されたが、弥生時代後期以後は祭祀用や宝飾用で使用されたようである。

#### 2 日本国内の黒曜石の産地

- (1) 地下のマグマが地表に出て急激に冷えて生成されるので、どこにでもあるのではなくある場所が限定される。最初は露頭から簡単に採石されたが、地表面の黒曜石は長い間に風化でボロボロになるので、次第に地表下で長い年月採掘されつづけ、縄文時代には黒曜石鉱山となり、近くに石器製作所ができたようである。
- (2) 日本国内では 100 カ所以上の産出地があるが、長野県和田峠・熊本県阿蘇山・北海道白滝と十勝岳・神奈川県箱根畑宿・伊豆七島の神津島・大分県姫島・佐賀県腰岳などが主な産地である。産地により若干岩石の組成が違うので、色や鋭さなどが少しずつ異なる。
- (3) 産地が限られ、鋭利で刃物に向けた黒曜石は当時は貴重品だったので需要が高く、産地からかなり離れた地域とも交易された。長野県和田峠の黒曜石は青森県の三内遺跡からも発見されている。

### [2] 白村江の戦いについて

TV<英雄たちの選択>から

#### 1 「はくすきのえ」か「はくそんこう」か？

どちらも間違いではない。中学や高校の教科書では両方を取り上げている。

【高校：山川日本史B】では白村江に「はくそんこう（はくすきのえ）」のふりがな

【中学：教育出版】では、「はくそんこう」「はくすきのえ」を並記する

#### 2 白村江の場所は？

朝鮮半島の旧百済沿岸の錦江の河口

#### 3 白村江の戦いの原因は？

- (1) 7世紀には朝鮮半島では、高句麗・百済・新羅の三国が分立し激しく争っていた。
- (2) 高句麗・百済に圧迫を受けた新羅が中国の唐（628年成立）に救援を求めた。
- (3) 唐は隋に続いてそれまで何度か高句麗を攻めたがこれを攻めきれず、新羅と結んでまず百済を攻めて高句麗を孤立させる方針に転換し、660年に唐・新羅連合軍が百済を滅ぼした。
- (4) 百済の残党は唐・新羅の支配に抵抗を続け、倭に百済復興支援を求めてきた

#### 4 倭はなぜ百済復興支援＝唐・新羅との戦いを決意したのか？

- (1) 百済は長年の友好国である。百済の残党は唐・新羅の支配に優勢に抵抗を続けている。
- (2) 倭として朝鮮半島に何らかの足がかりを残したい

(3)唐は必ずしも勝てない相手ではないと考えた(高句麗の頑張り、唐の兵力は驚くほど多くない)

## 5 白村江の戦いとは？

661年に中大兄皇子は母の斉明天皇(大王)とともに出征。兵を集めるのに手間取った。

高齢の斉明天皇が途中で死去した後も中大兄皇子が称制して指揮した。

662年に朝鮮半島に百済王の遺児とともに5千人の兵を送った。

663年に2万7千の兵を朝鮮に送り、うち1万余が旧百済の周留城救援に向かい、白村江で唐水軍と戦闘になった。

## 6 ではなぜ白村江の戦いで大敗したのか？

(1)船の数は倭軍の方が多かったが、唐軍はより大型で火玉や火矢を使い、しかもよく軍事訓練され集団戦法に慣れていた。

(2)倭軍は2万7千の兵の大半をなぜか朝鮮半島南部に上陸させていた。

## [3]壬申の乱前後の国内外情勢

TV<英雄たちの選択>から

### 1 白村江の戦いの後の国内情勢は？

(1)中大兄皇子は、唐・新羅の来襲という未曾有の危機に備えて防衛態勢を整えた

664年に対馬・壱岐・筑紫に防人を配備し、烽(とぶひ)を設置した。百済からの亡命貴族の指導の下に、九州の要地を守る水城や山城(大野城・基肆城など)を築いた。朝鮮式山城は対馬から瀬戸内海沿岸と大和まで各地に築かれた。

最近の発掘で、太宰府全体を防御する「羅城」が築かれたという推定がある。

(2)天智天皇の国政改革

中大兄皇子は667年に都を近江大津宮に移して翌年即位し天智天皇となった。670年に最初の戸籍である庚午年籍を作成させた。これにより徴兵と徴税は容易になったが、公地公民が徹底していないこの時期に戸籍作成を強行したことは豪族の不満を高め、壬申の乱で近江朝側(大友皇子派)の敗北の一因となった。

### 2 白村江の戦いの後の朝鮮半島情勢は？

(1)668年に、唐・新羅連合軍が高句麗を滅ぼした

(2)唐と新羅が対立し、唐が倭に連携を求めてきた

### 3 壬申の乱はなぜ起こったか？

(1)天智天皇が死の直前に大海人皇子に皇位を継ぐように話したが、大海人皇子はこれを断り僧となって吉野に隠居した。

(2)天智天皇は671年に大友皇子を太政大臣として政権に参画させた。同年、天智天皇が死去すると、近江朝では大友皇子が実権を握った。

(3)日本書紀によると、翌672年、大友皇子が大海人皇子を殺そうとしたので、大海人皇子はやむなく蜂起したことになる。

### 4 壬申の乱：古代最大の内乱

大海人皇子軍は吉野を出るときはわずか30名の供だったが、北上した4日後には美濃や尾張などの軍の加勢があり3万人の大軍勢に膨れ上がっていた。(このことから大海人皇子の蜂起は計画的であったことが分かる)。大友皇子派はこれに対し十分な兵を集めることができず、敗北した。

### 5 壬申の乱後の国外情勢

(1)新羅が唐を追い出し、676年に朝鮮半島を統一した

(2)このことにより倭は朝鮮半島の戦いに関わる必要がなくなった

### 6 壬申の乱後の国内情勢

【山川日本史B】「乱の結果、近江朝廷側についた有力中央豪族が失権し、強大な権力を手にした天武天皇を中心に中央集権的国家体制の形成が進んだ。天武天皇は、675年に豪族領有民をやめ、官人の位階や昇進の制度を定めて官僚制の形成を進めた。684年には八色の姓を定めて豪族たちを天皇を中心とした新しい身分秩序に編成した。また国家体制の充実をはかり、錢貨(富本錢)の鑄造を行い、さらに律令・国史の編纂や中国の都城制にならった藤原京の造営を始めたが、それらの完成前に亡くなった。」

### 7 持統天皇の政治

夫婦の政治は天武天皇が亡くなる前から始まっていたらしい。天武天皇が亡くなると皇后が天皇となった。

【山川日本史B】「持統天皇は律令・国史の編纂や藤原京の造営天武などの諸政策を引き継いだ。689年には飛鳥浄御原令を施行し、翌690年には庚寅年籍を作成して民衆の把握を進めた。そして694年には飛鳥から本格的な宮都藤原京に遷都した」

### 8 「天皇」という称号と「日本」という国号

それまでの「大王」に代わって「天皇」という称号と、「倭」に代わって「日本」という国号が初めて用いられたのは、天武・持統朝と考えられている。

## [4]蒙古襲来(元寇)について

TV<尾上松也の謎解き歴史ミステリー>から

## 1 「元寇」よりは「蒙古襲来」

当時は「元」とは言わないで「蒙古」と言っていた。「寇」は分かりにくいので「襲来」と呼ぼうと言うことで、教科書では、蒙古襲来(元寇)と呼ぶようになった【高校：山川日本史B】。ただし【教育出版の中学社会 歴史】では「元軍との戦い：二度にわたる襲来(元寇)」とする。

## 2 なぜモンゴルは日本に襲来したのか？

### (1) 日本のとった態度

- ① 1268年のフビライハンからの国書「これから日本とモンゴルは国と国の交わりをして仲良くしていこう。我々はすべての国を一つの家と考えている。日本も我々を父と思うべきである。このことが分らないと軍を送ることになるが、それは我々が好むところではない」→つまり「元の属国になれば、さもないと軍を送るぞ」ということ
- ② 執権北条時宗は返書を送らないで無視した。何度か使いが来たが一度も返事を出さず6年が過ぎた。
- ③ 一度目のモンゴル襲来対策
  - 九州の御家人に防備を怠るなど注意喚起
  - 幕府と朝廷は全国の寺社に祈らせた

## 3 なぜモンゴルは二度目も日本に襲来したのか？

- (1) 1274年の文永の役後の1275年に元はまたも属国になるようにと使者を送ったが、執権北条時宗は使者達5人を斬首して殺した。
- (2) 1276年に江南宋を滅ぼしたフビライは、2回目の日本来襲を決意した。

## 4 神風は吹いたのか？

- (1) 1274年の文永の役では、【教育出版】「暴風雨にもあって退きました」、【山川出版】「元軍も損害が大きく、内部対立もあって退いた」
- (2) 1281年の弘安の役では、【教育出版】「暴風雨の打撃を受けて退きました」、【山川出版】「上陸をはばまれている間に暴風雨がおこって大損害を受け、再び退いた」

## 5 なぜ二度とも退けたのか？

- (1) 1274年の文永の役では【教育出版】「火器を用いて集団で闘う元軍が優勢となりましたが、暴風雨にもあって退きました」、【山川出版】「元軍の集団戦や優れた武器に対して、一騎打ちで闘う日本軍は苦戦に陥った。しかし元軍も損害が大きく、内部対立もあって退いた」※弓は連射がきく単弓、矢は毒矢、てつほうの中に鉄や陶磁器の破片が入っていて爆発すると突き刺さる。後年の『八幡愚童訓』によると「敵は強くて明日は死ぬだろうと博多湾に行くに敵の船は一艘もいなかった」→多賀歴史研究所長多賀譲治は「この時は脅しにきただけ」と言う。
- (2) 1281年の弘安の役では、モンゴル帝国軍14万人VS日本軍6万5千人mp戦闘。【教育出版】「幕府軍の抵抗や防壁などに阻まれて上陸できず、暴風雨の打撃を受けて退きました」、【山川出版】「博多湾岸への上陸をはばまれている間に暴風雨がおこって大損害を受け、再び退いた」つまり、文永の役後に異国警固番役を設けたり、博多湾に約20kmの石塁を築いたことが効をそうし、上陸させずに海戦で1ヶ月防いだことが、7月の暴風雨に結びついた。また、高麗兵や南宋兵に戦闘意欲が低かった。

## 4 なぜ三度目がなかったのか？

旧南宋や大越(ベトナム)の人々の抵抗が根強くて、日本侵攻どころではなかった。

## [5] 第二次長州征討について TV<英雄たちの選択>から

### 1 第二次長州征討の原因は？

1863年8月18日に薩摩藩・会津藩が公武合体派の公家と共に、尊王攘夷派公家と長州藩勢力を京都から追い出した。【八月十八日の政変】

1864年に京都池田屋事件で新撰組に長州藩士が襲撃されると、長州藩は勢力回復を狙って京都へ攻め上ったが、京都御所蛤御門で薩摩・会津・桑名などの諸藩の軍に敗れ逃げ帰った。【禁門の変(蛤御門の変)】

同年、幕府は直ちに長州征伐を諸藩に命じ、15万の大軍が長州に向かった【第1次長州征伐・征討】。尊攘派に打撃を与える機会を狙っていた欧米列国はこのとき四国艦隊下関砲撃事件を起こしたので長州藩は四カ国に降伏。そのまま長州藩上層部は幕府軍と戦うことなく、恭順を示した。

### 2 第二次長州征討の原因は？

1864末、高杉晋作らは先に組織した奇兵隊らを率いて蜂起し、長州藩の主導権を保守派から奪い返し、藩論を幕府恭順方針から倒幕方針へと転換させた。合わせてイギリスと接近し、大村益次郎らの指導の下に軍事力の強化に取り組んだ。

これを見て、1865(慶応元)年4月に幕府は再び長州征伐の命令をだした。そして閏5月に勅許をえるため14代将軍家茂が京都に入りそのまま一年が過ぎた。翌1866年6月に家茂はようやく勅許を得て第2次長州征伐の戦闘が始まった。

### 3 第二次長州征討とは？

長州征討・長州出兵・幕長戦争ともいう。



1866(慶応2)年に江戸幕府が長州藩の処分をするために、諸藩に命じ長州藩領に攻め入った戦争。長州の4つの国境で戦闘になったので四境戦争とも呼ぶ。幕府軍15万人対長州軍5000の戦いだったが、幕府軍は勝利できず、将軍徳川家茂の死を名目として撤兵した。幕府の敗北と言える。

#### 4 第二次長州征討の長州軍勝利の原因は？

- (1) 武器…幕府軍の中には火縄銃や旧式の銃を使用するものが多かったが、長州藩は大村益次郎らの改革によりイギリス製の新式銃を用い、鉄砲玉の飛距離が4～5倍だった。
- (2) 軍隊の組織と戦法・戦術…長州藩は、大村益次郎の指導の下に西洋式の散兵術という集団を効率的合理的に動かす戦法を用い、そのために当時の武士の主従関係を元にした小集団を解体し、西洋式の軍隊組織を編制した。
- (3) 志気…幕府軍は寄せ集めであまり幕府や将軍に忠誠を感じない集団であったのに対し、長州藩は以前から藩主への忠誠が高く藩を守る意識も強かった。
- (4) 薩摩藩の対応  
薩摩藩は征伐軍に加わらず、1866年に薩長同盟を結んだ後は、むしろ長州藩に味方してイギリスの最新式銃が長州に渡るように仲介した。

#### 5 第二次長州征討の影響は？

- (1) 幕府の威信が大いに傷ついた。幕府は倒せないことはない。
- (2) 日本を守るにはもはや幕府ではだめだと、討幕運動が盛んになった。

### [7] 韓国併合について

入試問題検討から

#### 1 韓国併合について

- (1) 1910年の「韓国併合条約」によって日本領となった韓国は当時の名称は「大韓帝国」で現在の朝鮮半島の2国であった。
- (2) 日本は大韓帝国を併合後、日本領「朝鮮」という名称に変更し、朝鮮の統治機関として「朝鮮総督府」を置いた。同時に首都の漢城を京城と改称した。

### [8] 昭和10(1935)年という時期について

清沢洌『現代日本論』から

#### 1 昭和10(1935)年という時期の言論の自由は？

- (1) 昭和7(1932)年、五・一五事件で海軍青年将校が犬養毅首相を暗殺。
- (2) 昭和10(1935)年2月に菊池武夫が貴族院で美濃部達吉の天皇機関説を攻撃。
- (3) 昭和10(1935)年の日本の国家予算の46%が軍事予算
- (4) 清沢洌(安曇野出身のジャーナリストで自由主義者)が『現代日本論』を刊行  
『現代日本論』の中で、世界にはこの頃国家主義・国民主義が世界的に台頭してきて、現在、国際主義と国家主義・国民主義の二つの流れの対立が見られるが、国家主義・国民主義は大変危険であると述べている。

### [9] ハル・ノートとアジア・太平洋戦争について

入試問題検討から

#### 1 ハル・ノートは何か、いつ出され、どんな影響を与えたか？

- (1) 1941(昭和16)年9月6日の御前会議で、日米交渉の期限を10月上旬と区切り、交渉が成功しなければ対米・英・蘭との開戦に踏み切るという「帝国国策遂行要領」を決定した。
  - (2) 日米交渉で、アメリカは日本軍の中国からの全面撤退を要求
  - (3) 木戸幸一内大臣は、9月6日の御前会議決定の白紙還元を条件として東条陸相を首相に推挙し、東条英機内閣が成立した。新内閣は9月6日の決定を再検討して、当面の対米交渉を継続した。
  - (4) 11月26日にアメリカ国務長官ハルの覚書(国家間の情報伝達の一形式で略式的な形式) = 「ハル・ノート」がアメリカ側の提案として出された。
    - ① 中国・仏印からの日本軍の無条件撤退を要求
    - ② 満州国、汪兆銘(中華民国臨時政府)の否認
    - ③ 日独伊三国同盟の実質的廃棄を要求
  - (5) 12月1日の御前会議で、ハル・ノートを最後通告に等しいものであり対米交渉は不成功と判断して、米英に対する開戦を最終決定した。
  - (6) 12月8日、日本陸軍がマレー半島に奇襲上陸、日本海軍がハワイ真珠湾を奇襲攻撃し、日本は米英に宣戦布告し、米英との戦争が始まった。
- ※と言われているが実は、11月26日以前に奇襲攻撃用の陸海軍軍隊は出航していた。

### [10] 樺太のアジア・太平洋戦争終結について

NHKSP<樺太地上戦>から

#### 1 樺太での戦闘

- (1) 太平洋戦争中、樺太南部は日本領で1945(昭和20)年には約40万人が住んでいたが、1945年8月15日まで樺太では戦闘はなかった。
- (2) 1945(昭和20)年終戦の玉音放送の翌日、8月16日に西海岸の町、恵須取にソ連軍が上陸したが、

ソ連兵には闘う姿勢は見られなかった。そこに日本軍 300 人が攻撃をしかけ戦闘となった。

(3) 恵須取の戦いをきっかけにソ連軍と日本陸軍樺太師団との戦闘が続き、住民が国民義勇戦闘隊として竹槍等で戦闘に参加させられたが敗北は必至で、住民はソ連軍に負われて南に逃避行を続け、約 450km 離れた樺太南端の師団司令部のあった豊原が落ちるまで戦闘が続いた。途中追い詰められた住民が多数集団自決した。

日本側死者は 5000 人以上で、その多くは住民だった。

(4) 8 月 22 日、ソ連軍と樺太師団との間に停戦が成立した。

## 2 なぜ終戦後も戦闘は続いたのか？

(1) 8 月 15 日の玉音放送の時、恵須取は大規模停電で兵や住民は終戦を知らなかった。樺太師団上層部は知っていたが終戦を兵や住民には知らせなかった。

(2) 札幌第五方面軍の司令官樋口季一郎中将は、大本営から「即時戦闘行動を停止せよ」との命令を受け取っていたが、ソ連軍が北海道まで南下してくるのを樺太で防衛しようと考えて、「樺太死守」の命令を樺太師団鈴木康参謀長に出した。鈴木参謀長は終戦を知っていたが、樋口の命令に従った。

(3) 8 月 20 日の樺太南端近くへのソ連軍真岡上陸の後に停戦のチャンスはあったが、樺太師団鈴木参謀長は「樺太死守」の命令を守って停戦に応ぜず、そのためソ連軍の攻撃は豊原陥落まで続いた。

(4) 8 月 22 日、札幌第五方面軍の司令官樋口季一郎中将は、大本営から「即時戦闘行動を停止せよ」との命令をようやく樺太師団に伝え、この日、ソ連軍と樺太師団との間に停戦が成立した。

## [11] ポツダム宣言について

入試問題検討から

### 1 ポツダム宣言の発表(署名)国は？

(1) 1945 年 7 月のポツダム会議の参加国は、アメリカ(トルマン)・イギリス(チャーチル→アトリー)・ソ連(スターリン)の三国。

(2) しかし 1945 年 7 月のポツダム宣言の署名国は、アメリカ・イギリス・中国の三交戦国で、7 月 26 日にこの三国の名で発表した。ソ連は 1945 年 2 月のヤルタ秘密協定によって対日参戦が決まっていたが、この時は日ソ中立条約が有効でまだ日本とは交戦状態でなかった。

(3) 1945 年 8 月 6 日のソ連の対日参戦後の 8 月 8 日にポツダム宣言の署名国にソ連が加わった。

### 2 日本のポツダム宣言受諾はいつか？

(1) 8 月 15 日という説は誤り…このひはポツダム宣言を日本が受諾したということを天皇のラジオ放送で国民に知らせた日。

(2) 8 月 14 日に日本政府はポツダム宣言受諾を連合国側に通告した。

(3) 9 月 2 日にアメリカ軍艦ミズーリ号上で、日本政府及び軍に代表が降伏文書に署名して、(法的に)太平洋戦争が終了した。

### 3 ポツダム宣言受諾は無条件降伏なのか？

日本のポツダム宣言受諾は、無条件降伏ではないという人がいるが、それは誤り

(1) 「ポツダム宣言」には「全日本国軍隊ノ無条件降伏ヲ宣言シ」とあるのみなので、これは軍隊の無条件降伏に過ぎないという考え。また、「ポツダム宣言」で連合国側が日本の占領と戦後処理に数々の条件をつけているので、無条件降伏ではないという考えは、無条件降伏の意味が分かっていない。「無条件降伏」とは降伏する側が条件を一切つけないで降伏するという意味。

(2) 日本政府や最高裁判決が無条件降伏と認めている

①昭和 24. 11.26 の衆議院予算委員会で吉田茂首相が「日本は無条件降伏をした」と答弁

②昭和 26.10.24 の特別委員会で西村条約局長が「日本は連合国がポツダム宣言という形で提示した戦争終結の条件を無条件で受け付けて終戦いたしました。これは無条件降伏という意味です」

③昭和 28. 4. 8 大法廷判決「我が国はポツダム宣言を受諾し、降伏文書に調印して、連合国に対して無条件降伏ヲした。」昭和 28.6.3 大法廷判決にも同文

## 3本目:知っ得ニュース 54

池田義光

今回も会員の皆さんが知っておくべきニュース、知って得するニュースをとりあげて、その解説を行いました。「知っ得ニュース」も毎回1本ずつ報告してきて今回で54回目になりました。

## [1] 世界が感謝する十二の水親父 TV<カンブリア宮殿>から

### 1 日本ポリグルという会社

会長は小田兼利氏 (74 歳)。1995 年創立。大坂に社員 36 人で年商 10 億円。

世界 40 カ国で水の浄化剤を販売する。



## 2 日本ポリグルのソマリアでの水ビジネス

茶色く濁った川の水を飲料にする村。様々な排水が混じり汚染。500ml の川の水に日本ポリグルの白い粉小さじ1杯を混ぜてかき混ぜると1分後に汚れが分離する。汚れを取れば水はきれいで飲んでも安全。白い粉の元は納豆のネバネバ。ネバネバが汚れを引きつける。小田が6年かけて開発した水質浄化剤。ネバネバの主成分はポリグルタミン酸。100gの粉末で1トンの水を浄化できる。

## 3 日本ポリグルのバングラディッシュでの水ビジネス

- (1) ここでも汚れた水を飲料や炊事に使用していた。ここに日本ポリグルが浄化施設を設置。最初のタンクに浄化剤を入れ、次のタンクは砂を中心にした濾過施設。その二つを通過した水を再び最初のタンクに入れて再び浄化剤を入れて、これを何回か繰り返すと簡単な設備で水道並みの水になる。この浄化施設があれば住民は浄化剤を定期的を買ってくれる。20kgで1万円(現地の人でも払える金額)、村人2500人が1.5ヶ月飲める。
- (2) ポリグルレディを現地採用。浄化剤の良さを村人に伝えて訪問販売する。小瓶1個20円。ポリグルレディの月収は6000円でこの辺りの平均より若干良い。
- (3) ポリグルボーイを現地採用。浄化施設から離れた村の契約者に浄化水を配達する仕事。契約は10リットルで3円(現地のミネラルウォーターの100分の1の安さ)。7000世帯がポリグルと契約。

※現地の雇用を生む、永続的なビジネス

## 4 日本ポリグルのタンザニアでの水ビジネス

- (1) 川に水くみに行き、ワニにくわれて大怪我をした少女がでた。
- (2) 日本ポリグルはその川からホースで水を村まで引いて、水を浄化し、水を販売(20リットルで6円)
- (3) 日本ポリグルはタンザニアに7つの浄化施設をつくった。  
浄化施設の周りで新しいビジネスが生まれた  
①浄化水を大量に購入して、それを自転車で離れた村に販売に行く新商売の誕生  
②浄化施設に水を買いに来る人目当ての露店が建ち並ぶ
- (4) 現地で浄化剤を販売し、浄化施設を建設する事務所と現地スタッフができた

## 5 小田兼利氏のビジネス

- (1) 当初は金儲けを目指した。若くして起業したがもうけ本位で何度も失敗。
- (2) 阪神淡路大震災で給水車に並んだときに、池の水を見てあの水が飲めたらと考えて、水ビジネスを思いつく。6年間の研究開発の結果浄化剤を開発し、これで儲けられると思う。
- (3) 大阪府に道頓堀の水の浄化を提案するが相手にされず。他も国内では相手にされず。
- (4) 2002年のスマトラ島沖地震で浄化剤を無料で送り感謝された。2007年のバングラディッシュのサイクロン被害の際も無料で浄化剤を送り感謝された。引き続き無料で送って欲しくないか頼まれたが断りビジネスとして永続させることを考える。現地企業に利権を高値で譲ることを提案されるが、村長の「彼らに任せたら村人は買えない値段になる」との声に、村と直接取引することにし、今に至る。
- (5) 今は生きがいと幸せを感じている。日本人の武器はやさしさと道徳心だからそれを武器にビジネスをすべき。80歳までに世界のこの状況を変えたい。

## [2] 元徴用工問題

TV<NHK ニュース解説 時事公論>から

### 1 最近の韓国映画「軍艦島」が訴えるものは?

この映画は、戦前の日本の軍艦島(長崎県の端島)で徴用された朝鮮半島の人々の過酷な労働の有様を史実とフィクションを交えて訴えてヒットし、韓国国内に徴用工に対する関心が高まった。

### 2 元徴用工問題とは?

- (1) 日中戦争で深刻化した労働力不足を補うために、日本政府は、国家総動員法と国民徴用令によって民間人を軍需工場や炭鉱などに動員した。
- (2) 戦火の拡大により対象は日本の植民地だった朝鮮半島にも広げられた。これにより推定70万人~80万人の朝鮮半島出身者が徴用された。
- (3) この問題は戦後の国交正常化交渉の主要な議題となり、1965年に「日韓基本条約」で国交回復したときの「日韓請求権協定 第2条第1項」で「両国と国民の財産、権利及び利益、並びに請求権に関する問題が完全かつ最終的に解決された」と明記された。  
これに基づき、韓国政府は経済協力資金で徴用死者一人当たり30万ウォンを支給した。
- (4) 1990年代から、元徴用工や遺族が、元徴用工問題は解決していないとして、日本政府や日本企業を相手取って損害賠償などを求めて続々と提訴した。しかし日本の最高裁は2007年4月に「完全かつ最終的に解決済み」と判決し、日本での訴訟の道はなくなった。
- (5) 韓国のノ・ムヒョン政権の時に、請求権規定で何が解決され、何が解決されなかったのかの検証に取り組んだ。その結果1965年の請求権協定の時にはその存在が不明であった元慰安婦や韓国人被爆者の問題は未解決とされたが、元徴用工の問題は解決済みとされた。
- (6) 2012年5月の韓国の最高裁判決で、「日本の国家権力が関与した反人道的不法行為や植民地支配に直結した不法行為による請求権は消滅していない」として、請求権協定で解決済みとした原判

決を破棄し、高等裁判所に差し戻した。→この判決をきっかけに韓国国内では、日本企業に損害賠償を命じる判決が次々に出されるようになった。元徴用工問題の裁判は最高裁に再上告されたまま、最終的な最高裁判決が現在でもまだ出されていない。

### 3 2017.8.17のムン・ジェイン大統領の発言とは？

- (1)「元徴用工の個人的請求権は残っている」「韓国政府はそうした立場で歴史問題に臨んでいる」
- (2)韓国政府は従来、元徴用工問題は解決済みと繰り返してきたのだが

## [3] TV<池上彰の「教えてもらう前と後」>

### 1 首都圏の空はどこ空？

- (1)横田空域＝首都圏の上空にあるアメリカ軍の管轄エリアのこと。米軍の許可なく飛べない。  
新潟～伊豆半島まで、1都9県に及ぶエリア
- (2)羽田発大坂伊丹空港行きの飛行機が一端千葉方面に向かい、太平洋上でUターンしてから西に向かうのは、横田空域を飛び越えて避けるため。直接向かえば20分短縮できる。

### 2 今の中国人が自分のQRコードを持っているのは、なぜか？

- (1)今の中国はキャッシュレス社会。  
買い物はもちろん、ホームレスへの寄付や賽銭なども偽札が多い。小銭を持たずに済む。釣り銭のやりとりがなくて便利。
- (2)QRコードで出てくるのは、自分の銀行口座の入金画面。

### 3 北朝鮮についてどのくらい知っていますか？

- (1)50年前の軍事パレード(1968年)はハリボテも多かった
- (2)金正恩の髪型は？  
祖父の金日成に似せるため。でっぷり体型も似せたい。
- (3)実は祖父の金日成は偽物  
戦前戦中に朝鮮半島には、日本の支配とゲリラ戦で戦う英雄金日成(キムイルソ) 将軍がいた  
1948年に朝鮮民主主義人民共和国が成立したとき、ソ連がキムソンジュ(金成柱)を最高指導者とするのに金日成(キムイルソ)と名乗らせたという。国民は伝説の英雄を見たことがない。  
金日成(キムイルソ)は国民から選ばれていないので、自らの権力の正統性に悩んだ。
- (4)金正恩が粛正したのは  
5年間で340人。  
叔父の張成沢チャンソンテクを国家転覆を狙う罪で粛正  
軍部ナンバー2が、会議中に居眠りしたので銃殺。  
金正恩首相が演説中にメガネを拭いた副首相が銃殺
- (5)核&ミサイル開発の資金源は？  
①貿易(石炭・海産物・衣類など)、②巨大銅像、③賃金 ④偽札、特にドル札 ⑤覚醒剤の製造と密輸 ⑦その他

### 4 日本は世界に兵器を売っている → ○か×か？

- (1)オーストラリアの新聞に三菱重工製の潜水艦販売広告  
三菱重工は防衛関係販売は年間4500億円  
今年6月に幕張メッセで「防衛見本市」開催し、世界40か国の軍関係者に日本企業が武器や防衛装備の販売をアピール
- (2)かつて「武器輸出(禁止)三原則」で武器輸出は原則禁止だった→2014年安倍内閣の「防衛装備移転3原則」となり、条件を満たせば認められるようになった。

## [4] その他

### 1 今年のノーベル平和賞のICANとは何？、どういう受賞理由？

- (1)ICACNとは、「核兵器廃絶国際キャンペーン」という国際NGO  
2007年設立。ICACNの賛同団体は、日本のピースボートなど101カ国468団体に広がる。
- (2)ノーベル賞委員会の授賞理由は「核兵器の使用もたらす破滅的な人道面での結末を人々に気付かせ、条約に基づく核兵器禁止の実現へ画期的な努力を重ねてきた。」  
ノーベル賞委員会は、地雷やクラスター爆弾、生物化学兵器を禁止する条約はあるのに、それ以上に破壊力のある核兵器を禁止する条約がなかった点に触れ、ICANなどが世界の国々を巻き込み、核兵器禁止条約の成立に導いた努力を高く評価した。
- (3)核兵器禁止条約  
①核兵器の使用や保有、開発などを法的に禁止する条約。  
②2017年7月7日に国連で採択。国連加盟193か国のうち122カ国が賛成。米英仏露中など核保有国と核の傘下にある国が不参加。

## 2 ライザップのターゲットと成功の秘訣は？

### (1) ライザップのターゲットは三日坊主

ダイエットをしたい人はたくさんいるが、問題はつづかないこと

### (2) それではどうすれば続くか？→ライザップはトレーナーの動機付けに着目

一時大ヒットしたおからクッキーが売れなくなったとき、社長の瀬戸健(39)は、高校時代に自分が寄り添って徹底的にダイエットに成功した彼女のことを思い出した。「意欲的に寄り添うことに特化したダイエットはこの世にない。既存ジムのトレーナーはうなずきすらできない。」そこでトレーナーの徹底研修を始めて、2012年にライザップを創業。ライザップを試した経済アナリストの森永卓郎は20kgの減量に成功し、重い糖尿病を改善した。森永は「ライザップの価値はトレーナーにある。動機付けが本当に上手で、うまくおだててコントロールしてくれました」と言う。

### (3) 今ライザップは、集団のダイエットと運動へ事業拡大を狙う。

- ①静岡県牧之原市で30人の高齢者に運動と食事改善を指導したところ、健康状態と運動機能が改善した。
- ②東大病院内にトレーニング室を設けて、ライザップが手術の前後に指導する。

## 3 遺伝の法則の用語が変わる。「優性」「劣性」は使わない→なぜ？どのように？

メンデルの遺伝の法則に使われてきた「優性」「劣性」は、遺伝子の特徴の現れやすさを示す言葉だが、優れている性質、劣っている性質と誤解されやすかった。そこで遺伝学会では、「顕性」「潜性」と言い換える。

他に「変異」は「多様性」に言い換える。「色覚異常」「色盲」は「色覚多様性」となる。これによりいずれ教科書の用語も変わるだろう。

## 4 パレスチナ自治区の統一なるか？

### (1) ファタハとハマスの「和解」合意が成立

10年にわたり分裂状態が続くパレスチナ自治区のファタハとハマスが、今年10月12日に「和解」を表明した。(エジプトの支援のもとで合意が成立した。)

和解内容は ①統一政府の発足と首相の指名 ②1年以内に統一政府議長(大統領)と自治評議会(国会)の選挙を実施 ③行政や治安などの権限を一本化

### (2) パレスチナ自治区の現状

パレスチナ自治区は2カ所に分かれ、ヨルダン川西岸の比較的大きな自治区はファタハが支配し、エジプトに面した狭いガザ自治区(東京23区の6割の広さ、200万人が住む)はハマスが実効支配している。

### (3) ファタハとハマスの

全パレスチナ人を代表するのがPLO=パレスチナ解放機構

- ①PLOの主流派で自治政府を構成するのはファタハで、故アラファト議長が1950年代後半に創立し現在はアブバース議長が指導する。イスラエルとの交渉を通じた和平をめざす。
- ②PLOの少数派がハマスの。1987年に対イスラエル民主蜂起を機にガザでイスラム宗教指導者の故ヤシン師が創設。イスラエルとの和平に反対し武力闘争路線を維持。

### (4) 和解合意に至ったのは

- ①ファタハとハマスは2011年に和解案に合意しながら、相互不信を克服できず、和解を実現できず対立してきた。
- ②今年の春以降ファタハがガザのハマスに対して締め付けを強化した(ガザの公務員給与の削減、ガザへの送電カットなど)。これによりハマス側が妥協。

### (5) 今後の懸念

- ①ハマスは依然として自己の軍事部門を存続させたいがファタハは軍事は自己の管理下に置きたいなど意見の対立が残り、2011年のような相互不信の状態を克服して和解の実施ができるか
- ②イスラエルは、ファタハとハマスの和解を認めないことを表明

## 5 IS(イスラム国)の現状は？

### (1) IS(イスラム国)の現状

- ①イラクでは、今年7月に、イラク北部最大のIS拠点モスルをイラク軍が奪還。
- ②シリアでは、今年10月に、ISが首都としたラッカをクルド人部隊を主力とするシリア民主軍が制圧し、解放した。

これらにより、IS(イスラム国)の実態は事実上壊滅

### (2) 今後のISに対する懸念

- ①イラクとシリアに数千人の残存勢力がいて戦いを継続しており、避難民に紛れたテロ活動
- ②エジプト・リビア・イエメン・アフガニスタン・フィリピンミンダナオ島などにISを支持する勢力が展開



③欧米などでISに共鳴する人や勢力のテロ活動の懸念

(3) 今後のイラク・シリアを中心とした中東情勢

①イラクの復興をどう図るか

②シリアの内戦の終結とシリアの復興をどう図るか

③この地域で顕在化したクルド人の問題。特に民族独立の願いにどう対応するか

## 6 今年の中国共産党大会と中央委員全体会議から読み取れること？

(1) 中国共産党大会と中央委員全体会議とは

①中国共産党大会…中国共産党の最高意思決定機関。党員代表 2280 人が参加。5年ごとに開催。党の綱領と方針、中央委員 205 人が決定される。事実上共産党の一党独裁の中国では、共産党大会で示された方針が国の基本的な政策に反映される。

②中央委員全体会議…中央委員 205 人から政治局員 25 人が、政治局員の中から政治局常務員 7 人が選出される

(2) 今年の共産党大会では

①習近平総書記が長期方針を発表。今世紀半ばまでに世界一流の軍隊を持つ強国をめざす

②習近平の名を冠した思想を党規約に入れた→毛沢東・鄧小平に並ぶ

(3) 中央委員全体会議では

①政治局常務員 7 人には、習近平総書記と李克強が留任、5 名が新任。

全員 60 代で、習近平総書記の後継者と考えられる人物がいない→習近平は 3 期目も総書記

②外交を統括する揚國務委員が政治局員に昇格→外交重視

# 4本目:キャリア教育のプラン

大野肇

今回は学校で進路指導部長をされている大野先生が、キャリア教育と進路指導について、「キャリア教育全体計画」「キャリア教育の視点」「進路指導計画」など、プランのいくつかと、新聞に掲載された「体験式の授業でキャリアデザイン」を報告してくれました。新聞記事には、大野先生のコメントも掲載されていました。

## 平成30年1月セミナー-予定 1月13日(土)

### <勉強会>は、船橋市勤労市民センター 1時 集合

1. 知っ得ニュース (池田義光)
2. 日本史教科書の変更点 (池田)
3. 日本史豆知識 (池田)
4. その他 (報告者募集中!)

※終了後 船橋駅周辺で 4:45頃から<懇親会>

⇒出欠席をできれば、2週間前までに池田宛てにお知らせください

### お知らせ: 社会科セミナーのホームページは <船橋市社会科セミナー> で検索ができます!

本セミナーのお知らせは、このホームページで行います。「次回の社会科セミナーのお知らせ」や「社会科セミナー通信のバックナンバー」「韓国見聞録」や「ベトナム見聞録」も公開されていますので是非ごらんください。